

ヒューリックリート投資法人
GRIスタンダード対照表

GRI2：一般開示事項2021		
項目	開示事項	掲載箇所または省略理由
1. 組織と報告実務		
2-1	組織の詳細	・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートの概要」
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートの概要」
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	・ 2026年ESGレポート「本レポートの報告範囲」 （3ページ）
		・ 2026年ESGレポート「本投資法人の概要」 （5ページ）
2-5	外部保証	・ 投資法人ホームページ「イニシアチブ・外部評価」
2. 活動と労働者		
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートのしくみ」
		・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートの特徴・戦略」
		・ 有価証券報告書「投資法人の概況」 （1～14ページ）
2-7	従業員	・ 2026年ESGレポート「DEI（多様性・公平性・包摂性）」 （61ページ）
2-8	従業員以外の労働者	【投資法人】
		・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートの概要」
		【資産運用会社】
		・ 2026年ESGレポート「DEI（多様性・公平性・包摂性）」 （61ページ）
3. ガバナンス		
2-9	ガバナンス構造と構成	・ 投資法人ホームページ「ヒューリックリートのしくみ」
		・ 資産運用会社ホームページ「組織図」
		・ 2026年ESGレポート「ガバナンス」 （22ページ）
		・ 2026年ESGレポート「コーポレートガバナンス」 （68～72ページ）
		・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス体制」 （73～78ページ）
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	・ 投資法人ホームページ「投資法人規約（第17条）」
2-11	最高ガバナンス機関の議長	・ 2026年ESGレポート「本投資法人のコーポレートガバナンス」 （68～70ページ）
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ推進体制」 （9～10ページ）
		・ 2026年ESGレポート「ガバナンス」 （22ページ）
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス体制」 （73～78ページ）
		・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ推進体制」 （9～10ページ）
		・ 2026年ESGレポート「ガバナンス」 （22ページ）
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ推進体制」 （9～10ページ）
		・ 2026年ESGレポート「ガバナンス」 （22ページ）

2-15	利益相反	・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス」 (73～80ページ)
2-16	重要な懸念事項の伝達	・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス・リスク管理部及びコンプライアンス・オフィサー」 (73～74ページ)
		・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス・ホットライン (匿名での報告・相談可、公益通報者保護法に準じた保護)」 (78ページ)
2-17	最高ガバナンス機関の集会的知見	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ推進体制」 (9～10ページ)
		・ 2026年ESGレポート「ガバナンス」 (22ページ)
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	「－」
2-19	報酬方針	・ 2026年ESGレポート「管理報酬等」 (69～70ページ)
2-20	報酬の決定プロセス	・ 2026年ESGレポート「管理報酬等」 (69～70ページ)
2-21	年間総報酬額の比率	・ 2026年ESGレポート「管理報酬等」 (69～70ページ)
4. 戦略、方針、実務慣行		
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	・ 2026年ESGレポート「トップメッセージ」 (4ページ)
2-23	方針声明	・ 2026年ESGレポート「トップメッセージ」 (4ページ)
		・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ方針」 (8～9ページ)
2-24	方針声明の実践	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ推進体制」 (9～10ページ)
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	・ 2026年ESGレポート「リスク管理」 (25ページ)
		・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス・ホットライン (匿名での報告・相談可、公益通報者保護法に準じた保護)」 (78ページ)
2-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス・ホットライン (匿名での報告・相談可、公益通報者保護法に準じた保護)」 (78ページ)
2-27	法規制遵守	・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス」 (73～80ページ)
2-28	会員資格を持つ団体	・ 2026年ESGレポート「本資産運用会社の賛同するイニシアチブ」 (14ページ)
		・ 2026年ESGレポート「本投資法人に対する外部評価」 (15ページ)
5. ステークホルダー・エンゲージメント		
2-29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	・ 2026年ESGレポート「社会」 (47～66ページ)
GRI3：マテリアルな項目		
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	・ 2026年ESGレポート「マテリアリティとSDGs」 (12～14ページ)
3-2	マテリアルな項目のリスト	・ 2026年ESGレポート「マテリアリティとSDGs」 (12～14ページ)
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	・ 2026年ESGレポート「マテリアリティとSDGs」 (12～14ページ)

経済		
項目	開示事項	掲載箇所または省略理由
経済パフォーマンス		
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	・2026年ESGレポート「シナリオ分析に基づくリスク・機会の特定及び財務インパクト」(24～25ページ)
腐敗防止		
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	「－」
環境		
項目	開示事項	掲載箇所または省略理由
エネルギー		
302-1	組織内のエネルギー消費量	・2026年ESGレポート「エネルギー消費量」(28ページ) ・2026年ESGレポート「太陽光発電設備の利用」(30ページ)
302-2	組織外のエネルギー消費量	・2026年ESGレポート「エネルギー消費量」(28ページ)
302-3	エネルギー原単位	・2026年ESGレポート「エネルギー消費量」(28ページ)
302-4	エネルギー消費量の削減	・2026年ESGレポート「エネルギー消費量」(28ページ)
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	「－」
水		
303-3	取水	「－」
303-5	水消費	・2026年ESGレポート「実績」(41ページ)
大気への排出		
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	・2026年ESGレポート「GHG排出量」(26～27ページ)
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	・2026年ESGレポート「GHG排出量」(26～27ページ)
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	・2026年ESGレポート「GHG排出量」(26～27ページ)
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	・2026年ESGレポート「GHG排出量」(26～27ページ)
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	・2026年ESGレポート「GHG排出量」(26～27ページ)
廃棄物		
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	・2026年ESGレポート「廃棄物削減」(42ページ)
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	・2026年ESGレポート「廃棄物削減」(42ページ)
306-3	発生した廃棄物	・2026年ESGレポート「廃棄物削減」(42ページ)
サプライヤーの環境面のアセスメント		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	「－」
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	「－」
社会		
項目	開示事項	掲載箇所または省略理由
雇用		
401-1	従業員の新規雇用と離職	・2026年ESGレポート「DEI（多様性・公平性・包摂性）」(61ページ)
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	・2026年ESGレポート「資格取得支援」(56ページ) ・2026年ESGレポート「福利厚生」(58ページ)
401-3	育児休暇	・2026年ESGレポート「休暇制度」(59ページ)

労働安全衛生		
403-2	危険性（ハザード）の特定、リスク評価、事故調査	・ 2026年ESGレポート「ワークライフバランス及びウェルビーイング」（57～60ページ） ・ 2026年ESGレポート「リスク管理」（81ページ）
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	・ 2026年ESGレポート「ワークライフバランス及びウェルビーイング」（57～60ページ）
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ研修一覧及びDEI研修一覧」（11ページ）
403-6	労働者の健康増進	・ 2026年ESGレポート「ワークライフバランス及びウェルビーイング」（57～60ページ）
研修と教育		
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	・ 2026年ESGレポート「本資産運用会社における研修時間・費用」（56ページ）
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	・ 2026年ESGレポート「サステナビリティ研修一覧及びDEI研修一覧」（11ページ） ・ 2026年ESGレポート「人材開発」（54～57ページ） ・ 2026年ESGレポート「コンプライアンス研修、啓発」（76ページ）
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	・ 2026年ESGレポート「人材開発」（54～57ページ）
ダイバーシティと機会均等		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	・ 2026年ESGレポート「DEI（多様性・公平性・包摂性）」（61ページ） ・ 2026年ESGレポート「執行役員及び監督役員」（68～69ページ）
地域コミュニティ		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	・ 2026年ESGレポート「本資産運用会社の概要」（6ページ） ・ 2026年ESGレポート「地域社会への貢献」（63～64ページ） ・ 2026年ESGレポート「ヒューリックグループの社会貢献活動」（65～66ページ）
サプライヤーの社会面のアセスメント		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	「－」
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	「－」
不動産セクターガイドライン		
項目	開示事項	掲載箇所または省略理由
CRE8	取得したサステナブル認証の種類と数（建設、マネジメント、保有、再開発など）	・ 2026年ESGレポート「グリーンビルディング認証の積極的な取得推進」（34～40ページ） ・ 投資法人ホームページ「イニシアチブ・外部評価」